

授業科目名	【G】 教育課程論	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2		
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための必修科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)							
サブタイトル	教育課程の編成と評価			担当者	小松 伸之			
授業概要	概要	<p>【実務(中学・高等学校教諭)経験を活かした授業】 中学校及び高等学校における教育経験をもとに、学校現場で求められる基礎的な実践的指導力の育成を図る。</p> <p>【概要】 現在の学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」に編成が求められ、教員には「カリキュラム・マネジメント」の能力が求められている。言わば「学びの設計図」をめぐる大きな変革が進む現状において、教員には教育課程編成の原理・方法及び評価についての理解が不可欠となっている。本授業では、教育を巡る時事を注視しながら、教育課程編成について理論・実践の両面からアプローチすることをねらいとする。授業は講義とグループワークによる話し合いを組み合わせて実施することで、考え表現することを重視する。</p>						
	到達目標	<p>①学習指導要領の変遷及び現状から教育課程の特色を理解する。 ②教育課程の意義、編成の原理・方法及び評価を理解し、カリキュラム・マネジメントのあり方について考え表現することができる。</p>						
履修条件	「教育原理」及び「教職論」を履修済み、もしくは本年度に履修予定の者。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	各教科の指導法、道徳教育指導法、総合的な学習の時間指導法、特別活動指導法、特別支援教育論							
教科書	授業時に適宜プリントを配布する							
参考書	<p>森山賢一編著『教育課程編成論(改訂版)』学文社 木村裕・古田薫編著『教育課程論・教育評価論』(ミネルヴァ教職専門シリーズ⑥)ミネルヴァ書房 文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』、『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 地理歴史編』、『同 公民編』、『同 情報編』</p>							
評価方法	<p>学習到達度(35%)、レポート及び課題(35%)、毎時のワークシート(30%) ※出席は評価の前提条件となる。また、受講者には授業への積極的な参加を求める。</p>							
フィードバック方法	授業時のコメント、課題やレポートへのコメント、発表へのコメント							
評価基準	<p>授業内容についてよく理解して話し合いに積極的に参加できた者には「S」または「A」を与える。内容理解や話し合いの姿勢に不十分な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、授業に取り組む姿勢が著しく消極的な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。また、6回以上欠席するなど判定不能な者は「F」とする。</p>							

授業科目名	【G】 教育課程論	区分		【G】2	単位数	【G】2
			開講年次			
授業回数	授業内容					
1	カリキュラムと教育課程					
	予習： 出身高校の「カリキュラム」を調べる		復習： 授業内容についての復習			
2	教育課程行政					
	予習： 中学校の教育課程を調べる		復習： 授業内容についての復習			
3	現代につながる学習指導要領の変遷①(「生きる力」への流れ)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
4	現代につながる学習指導要領の変遷②(新しい学力観)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
5	新学習指導要領の概要と教育課程①(改訂内容と背景)					
	予習： 学習指導要領を読む		復習： 授業内容についての復習			
6	新学習指導要領の概要と教育課程②(新しい教育課程の編成)					
	予習： 学習指導要領を読む		復習： 授業内容についての復習			
7	教育課程編成の方法					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
8	カリキュラム・マネジメント①(カリキュラム・マネジメントの理論)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
9	カリキュラム・マネジメント②(カリキュラム・マネジメントの実際)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
10	教科指導に関わる教育課程と評価					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
11	教科外指導に関わる教育課程と評価					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
12	特別支援教育の教育課程と評価					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
13	教育課程の現代的課題①(社会に開かれた教育課程)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
14	教育課程の現代的課題②(学校改革とカリキュラム)					
	予習： プリントの読解		復習： 授業内容についての復習			
15	学習到達度の確認、総括(教育課程の編成と評価)					
	予習： 授業内容についての総復習		復習： 理解が不十分な点についての確認			
その他	授業ごとの予習・復習時間は各120分程度を目安とする。					